



タブレットをつかうときのルール

しょうがっこう ねんせいよう
【小学校3，4年生用】

とちぎしりつふきあげしょうがっこう
栃木市立吹上小学校

みなさんが学校からかりるキーボードつきタブレットはいろいろなことができます。タブレットはみなさん一人一人が勉強でつかうべんりな道具ですが、こわれやすいため、つかうときには気をつけてつかいましょう。

そのため『タブレットをつかうときのルール』をきめました。しっかりルールをまもって、楽しくつかっていきましょう。

1 つかうもくてき

- タブレットは、勉強でつかいます。自分でしらべたり、きろくしたり、勉強するときのべんりな道具として、つかってください。



2 つかうタブレット

- タブレットは学校のものをかかります。こわれやすいので、ていねいにつかいましょう。
- タブレットはそつぎょうするまで、同じものをつかいます。そつぎょうのときに、学校にかえします。



3 つかうときに気をつけること

- 自分のタブレットを他の人にかしたり、他の人のタブレットをつかったりしないようにしましょう。
- タブレットを持ったまま走ったり、地面においたりしないようにしましょう。
- 水のかかる場所や火の近くには、おかないようにしましょう。
- タブレットの上に、重いものをのせないようにしましょう。
- 食べ物を食べながら、のみものをのみながらタブレットをつかわないようにしましょう。
- 写真をとるときは、かならず相手のきよかをもらいましょう。
- タブレットをつかわないときは、かならず電げんを切りましょう。



4 学校でつかう場合

- 学校では、決められた場所に入れておきましょう。
- 学校でつかうときは、先生のはなしをよく聞いてつかいましょう。



5 家でつかう場合

- 家でつかう時間については、おうちの人とよく話し合ってください。
- 家に持ち帰ったときは、家の人とよくそくした場所においておきましょう。



6 インターネットをつかうときに気をつけること

- 自分や他の人の名前、住所、電話番号などを、インターネットで知らせてはいけません。
- 相手をきずついたり、いやな思いをさせたりするようなことはぜったいに書いてはいけません。
- 自分のアカウントやパスワードを他の人には知らせないようにしましょう。
- わからないことやふあんなことがあったら、すぐに先生や家の人にそうだんしてください。



7 タブレットが動かなくなったり、こわれたりしたとき

- タブレットが動かなくなったり、インターネットがつかえなくなったりしたときは、すぐに先生に知らせましょう。
- 家でこわれたり、なくしたりした場合は、すぐに学校に連絡してください。

